

宮生地区 公民館だより

令和6年8月30日発行 第498号

発行：宮生地区公民館

上山市下生居字屋敷前288番地

電話674-3304 FAX674-7451

24 「MIYAOI サマーフェスティバル」 8月3日（土）



尾形権太郎実行委員長（地区公民館館長）の主催者あいさつの後、山形大学花笠踊りサークル「四面楚歌」の迫力ある舞で幕を開けた今年の「サマーフェスティバル」。天候にも恵まれ華やかにスタートしました。元宮生郵便局長の浅沼博さんが率いる「マヨネーズバンド」の心地よい演奏と歌声

が流れる公民館広場は、多くの来場者で賑わいました。従来の出店に加え、キッチンカー〈2台〉にも出店してもらい大変好評でした。フィナーレは恒例の花火の打ち上げです。今年も宮生の夜空に美しい大輪の花を咲かせることができました。多くの個人・事業所・団体から花火の協賛を頂戴いたしました。お陰様で会場は大きな拍手と歓声が響き渡りました。心よりお礼申し上げます。

ありがとうございました。サマーフェスティバル開催にあたり、実行委員の皆様・地区内中学生ボランティアの方々には暑い中、準備・運営・後片づけにとご尽力いただきましたことあらためて感謝申し上げます。



第2回子供育成事業『昆虫観察&自然体験』 8月9日（金）



・・よねざわ昆虫館にて・・
貴重な「ヘラクレスオオカブト」を触ったよ」



・・源流の森にて・・
アルプホルン鑑賞と体験「音であっ！」



島に上陸「オレが支えるからこい」
（左）ターザンになった気分（右）

第3回子供育成事業『勉強会&風鈴づくり』 8月20日（火）

地区内の大学生（2名）から学習指導をしてもらいました。夏休み終盤の小学生にとっては大助かり。苦手教科の克服ができたかな？勉強会の後は風鈴づくりにも挑戦しました。



「宮川中学校卓球部」と「みやおい卓球愛好会」との交流会 8月8日(木)

中学生と地域住民との交流を図ろうと「宮川中卓球部」と当地区の「みやおい卓球愛好会」の卓球交流会が行われました。中学校は夏休み中でしたので、愛好会の活動場所である宮生地区公民館集会室に出向いてもらいました。自己紹介の後、中学生部員と愛好会会員が対戦する形でプレーを楽しみました。愛好会の会員は中学生から若いエネルギーなパワーをもらったのかいつもより軽やかなフットワークとラケット捌きであったように感じました。茶話会では、世代を超えた話題で盛り上がり、互いに刺激を受けたようでした。



第33回 旧尾形家コンサートのお知らせ

日 時 令和6年9月28日(土)
午後5時00分 開演(午後4時30分 開場)
会 場 国指定重要文化財 旧尾形家住宅
《駐車場》
旧尾形家・宮生農機具利用組合・大東精密
出演者 『ダ・カーポ』
入場料 1,500円(前売券) ※当日券はございません。
主 催 旧尾形家コンサート実行委員会
問合せ 宮生地区公民館



※ダ・カーポ プロフィール

いつまでも初心を忘れないようにという意味でダ・カーポ(音楽用語で最初に戻るという意味)と名付け、榊原まさとしと広子のデュオは1973年「夏の日忘れもの」でデビュー。翌年、フォーク調のさわやかなハーモニーで、「結婚するって本当ですか」の大ヒットを生む。その後「野に咲く花のように」、「宗谷岬」、「よこはま詩集」、「ベストパートナー」など数々のヒット曲の他、これまでに数多くのTVの主題歌、キャンペーンソングなどに歌声を響かせている。2人の娘、榊原麻理子は2008年よりメンバーに加入。2013年～2020年パリでのフルート留学にて研鑽を積み、帰国後メンバーに復帰。2012年4月からは榊原広子がNHK-FM「音楽遊覧飛行」のパーソナリティを務めている。2023年4月にデビュー50周年記念として発売した配信シングル「今日がいちばん若い日!」が、2023年4～5月のNHK「ラジオ深夜便」の『深夜便のうた』として放送されると、シルバー世代から大きな反響があり、現在もコーラスグループを中心に、たくさんの人々に歌われている。8月にはデビュー50周年を迎えた。

＝入場券の販売について＝ 【販売期間：9月2日～16日】

※各地区公民館主事さんを中心に組長さんが各戸を回りますので、お求めください。
(各地区販売終了後は、9月20日～26日まで宮生地区公民館にて販売します。)
席数に限りがありますので、お早目に購入をお願いします。

9月 おもな事業&予定

- 13日(金) 第3回女性学級「ほたるの会」学習会
- 16日(月・祝) 敬老事業
- 17日(火) 第4回高齢者学級「晴ればれ講座」学習会
- 20日(金) 事務長会
- 28日(土) 旧尾形家コンサート

